

様式第2号（第3条、第6条関係）

防犯カメラの適正運用に関する誓約書

人吉市家庭用防犯カメラ設置事業補助金の交付を受けて設置する防犯カメラの運用に関し、下記の事項の全てを遵守することを誓約します。

遵守できる項目に✓を入れてください。

※全ての項目を遵守いただけませんと申請書を受理できません。

次の内容を読んで、□にレ点を入れてください。

【補助金交付申請に関する誓約事項】

- ☒ 過去にこの補助金の交付を受けていません。
- ☒ 同一の補助対象経費に対する他の補助金の交付はを受けていません。
- ☒ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に規定する暴力団員又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者ではありません。
- ☒ 補助金交付後、この補助金の交付要件を満たしていないこと又は虚偽の申請その他不正な手段により補助金の交付を受けたことが判明し、交付決定が取り消された場合は、指示に従い速やかに補助金を返還します。
- ☒ 本申請により市が入手する個人情報に関し、本補助金の目的の範囲内で使用されることについて了承します。

【適正運用に関する誓約事項】

- ☒ 隣接する公共空間から見やすい位置に、防犯カメラを設置していることを表示します。
- ☒ 画像データは外部に流出することのないよう、その取扱いには細心の注意を払い、画像データの不必要な複製や加工は行いません。
- ☒ 画像データ及び画像データから知り得た情報は、犯罪抑止の目的以外ではこれを使用せず、特定の個人、住宅等を撮影し、プライバシーを侵害することのないようにします。また、次の各号に該当する場合を除き、第三者への開示又は提供を行いません。
  - (1) 裁判官が発する令状や、法令に基づく文書による照会があった場合
  - (2) 警察等からの映像データの提供依頼など市民等の生命、身体及び財産の安全の確保その他公共の利益のために緊急の必要性がある場合
- ☒ 防犯カメラの設置及び運用に関して苦情や問合せを受けた場合は、誠実かつ迅速に対応します。

- ☒ 上記のほか、熊本県が定める「防犯カメラに関する運用指針」に従い、適切な運用に努めます。
- ☒ 家庭用防犯カメラを設置していることについて、市から警察に情報提供することに同意します。

以上

令和 8 年 1 1 月 1 3 日

人吉市長 様

氏名（自署） 人吉 太郎

交付申請書と同日にしてください。

申請者（世帯主）が自署してください